

家政経済学科 カリキュラムツリー

A 知識・理解

- 家政学、経済学、およびその関連領域に関する基礎知識を身に付け、経済と生活の互いの関わりを広い視野で理解している。
- 選択した専門分野の知識を身に付け、経済問題や生活問題の分析に活用できる。

B 思考・判断

- 経済問題や生活問題に関する課題について幅広い視野を持って論理的に考察し、その解決の道筋を自らの意見としてまとめることができる。

C 関心・意欲・態度

- 経済と生活の関わりを理解した上で、身近な生活問題からグローバルな問題まで関心を持って考えることができる。
- 自分の利益のみでなく社会や自然への影響を考えながら行動することができる。

D 技能・表現

- 課題解決に必要な文献・資料等を多様な手段を組み合わせて収集し、知識を整理することができる。
- 専門的な分析手法を用いて、課題について分析することができる。
- 自らの意見を述べ、討論し、仲間との議論の中で自分の考えを深めることができる。
- 分析した内容を踏まえ、自らの考えを論文・レポートとして表現することができる。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎教育	教養特別講義 大学DP1.家共DP1.DP2.家経DPA		基礎科目 (外国語・情報処理・身体運動)・教養科目 大学DP1.家共DP1.DP2.家経DPA					
	JWUキャリア科目・JWU社会連携科目 大学DP1.家共DP1.DP2.家経DPA							
経済・経営領域	理論系		理論系		理論系		理論系	
	経営・地域系		経営・地域系		経営・地域系		経営・地域系	
	応用・実証系		応用・実証系		応用・実証系		応用・実証系	
	生活経済系		生活経済系		生活経済系		生活経済系	
	生活・公共領域		生活・公共領域		生活・公共領域		生活・公共領域	
演習	総合学習		総合学習		総合学習		総合学習	
	総合学習		総合学習		総合学習		総合学習	
教職課程	家庭科教職関連		家庭科教職関連		家庭科教職関連		家庭科教職関連	
	社会・公民教職関連		社会・公民教職関連		社会・公民教職関連		社会・公民教職関連	